

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、外出等はできていない。	新型コロナウイルス感染症が終息に向かえば、家族との面会、外出も再開できるようにする。	敷地内で外の空気を吸う事から始める。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、車でドライブする事から始め、徐々に外食等を出来るようにする。	6ヶ月
2	56	項目24の、これまでの生活歴や馴染のある暮らしを職員全員が把握する事がまだまだ薄い。	職員全員が情報共有に努め、その人らしい暮らしを提供できるようになる。	初期の情報収集は勿論、入居時では集められなかった情報は日々の関わりの中で知り、新たな情報は全体共有できるようにする。申し送りノート等使用していくようにシステム作りをする。	3ヶ月
3	64 65	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、町内会の行事・中学生の福祉体験・ねぎっちょカフェ等何もできなかった。	新型コロナウイルス感染症落ち着いたら、家族との対応同様、少しずつ行事に参加できるようにする。	運営推進会議も行っていないが、今後も地域との関りが断たないよう、広報を作成して送付する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。